

プログラム

9月25日(金)

19:00~20:00 共催 WEB セミナー

共催：エーザイ株式会社

座長： 浦岡 俊夫（群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学）

乾癬における Relationship Centered Care とは

安田 正人（群馬大学大学院医学系研究科 皮膚科学）

小児 IBD 治療の最前線

石毛 崇（群馬大学大学院医学系研究科 小児科学）

9月26日(土)

9:30~ 9:40 開会式

9:40~10:20 大会長講演

座長： 平野 慎也（大阪母子医療センター 新生児科）

Society 5.0 で実現する小児薬物療法

山本 康次郎（群馬大学大学院医学系研究科）

10:25~11:15 プレナリーセッション（優秀賞候補演題）

座長： 大林 恭子（高崎健康福祉大学薬学部）

田中 敏博（JA 静岡厚生連 静岡厚生病院 小児科）

PS-1 成人の味覚試験における薬剤の評価が、小児患者のアドヒアランスに及ぼす影響の検討

十川 友那（三豊総合病院 薬剤部）

PS-2 未熟児動脈管開存症におけるイブプロフェンとインドメタシンの治療の有効性と副作用についての比較

外山 真理奈（大阪母子医療センター 薬局）

PS-3 発熱性好中球減少症小児におけるバンコマイシン薬物体内動態モデルの構築：Augmented renal clearance の影響

島本 裕子（Division of Clinical Pharmacology and Toxicology, The Hospital for Sick Children）

PS-4 医薬品添加物に用いられるデンプンと食物アレルギーの検討

近藤 佳代子（社会医療法人財団新和会八千代病院薬剤部/小児アレルギーセンター）

11:25～12:25 特別講演 1

座長： 山本 康次郎（群馬大学大学院医学系研究科）

自動運転による無人移動サービスに関する取り組み

小木津 武樹（群馬大学大学院理工学府）

12:30～13:30 ランチョンセミナー（現地開催のみ・オンライン配信なし）

共催：塩野義製薬株式会社、武田薬品工業株式会社

注意欠陥／多動性障害治療剤グアンファシン塩酸塩徐放錠の製造販売後調査（特定使用成績調査）中間解析結果の報告

日置 理紗（シオノギファーマコビジランスセンター株式会社 PMS・薬剤疫学部）

ピバンセカプセルの適正流通管理の現状について

芳岡 正（塩野義製薬株式会社 ヘルスケア戦略本部 CNS マーケティンググループ）

13:45～14:15 日本小児臨床薬理学会 総会

14:20～14:40 大西記念講演

座長： 中村 秀文（国立成育医療センター）

新生児細菌性結膜炎の発症予防に対する出生時抗菌点眼薬の必要性に関する調査

大橋 知佳（杏林大学医学部付属病院 薬剤部）

14:45～15:30 ポスターセッション（Web 対応）

P-1 アセレンド®注 100 μ g とピタシミン®注射液 500mg の配合変化について

佐野 良輔（独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 薬剤部）

P-2 当院におけるインフルエンザ治療薬の使用実績 —最近2年間で劇的に変化した使用実績の検証—

岡山 敦子（社会医療法人真美会中野こども病院）

P-3 保険薬局における錠剤粉碎調剤の実態調査

山本 秀紀（四国こどもとおとなの医療センター）

- P-4 1か月以上4歳未満のてんかん部分発作患者におけるレベチラセタム追加投与の有効性と安全性の検討
伊藤 幸（草加市立病院 薬剤部）
- P-5 ケトン食療法中のてんかん患者における調剤方法の情報共有に関する取り組み
押賀 佑子（国立成育医療研究センター 薬剤部）
- P-6 当院における小児病棟・NICU・GCUにおける病棟薬剤業務
門居 久嗣（近江八幡市立総合医療センター 薬剤部）
- P-7 PNAC 患児への ω 3系脂肪酸製剤（オメガベン）投与例
岡田 沙知（近江八幡市立総合医療センター 薬剤部）
- P-8 小児レセプトデータを用いた未就学児における抗インフルエンザ薬の処方状況調査
岡田 裕子（高崎健康福祉大学 薬学部）
- P-9 新生児の中心静脈栄養無菌調製・監査時における業務効率改善への取り組み
松田 璃沙（独立行政法人国立病院機構 京都医療センター）
- P-10 乳糖水和物中に含まれる牛乳アレルギータンパク質の測定系の構築
八島 秀明（群馬大学医学部附属病院 薬剤部）

15:40～16:35

一般演題

- 座長： 高橋 雄太（高崎健康福祉大学薬学部薬学科 臨床薬学教育センター）
羽鳥 麗子（群馬大学大学院医学系研究科 地域医療研究・教育センター）
- O-1 服薬不遵守は国境を超えた問題である
～日加双方での小児がん患者の内服抗腫瘍薬服薬不遵守の経験を通して～
田野島 玲大（横浜市立大学附属病院 小児科）
- O-2 Thiotepa による皮膚障害の小児例
竹内 正宣（横浜市立大学附属病院 小児科）
- O-3 静岡県小児科医会予防接種協議会によるHPVワクチン接種推進プロジェクト
田中 敏博（静岡厚生病院小児科 / 静岡県小児科医会予防接種協議会）
- O-4 ニュースレターを掲示することによる内服抗菌薬処方の変化
木村 誠（一般財団法人神戸市小児救急医療事業団
神戸こども初期急病センター薬事グループ）
- O-5 少量の散剤を分包した際の分包内重量の評価
染谷 健次（群馬大学医学部附属病院薬剤部）

16:45~17:45 共催教育セミナー 1

共催：ノーベルファーマ株式会社

座長： 伊藤 進（香川大学）

静注用フェノバルビタール製剤開発とその後の10年

河田 興（摂南大学薬学部）

17:45~18:00 プレナリーセッション表彰式

18:00~19:00 ポスターセッション（現地会場）

- P-1 アセンド®注 100 μ g とピタシミン®注射液 500mg の配合変化について
佐野 良輔（独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 薬剤部）
- P-2 当院におけるインフルエンザ治療薬の使用実績
—最近2年間で劇的に変化した使用実績の検証—
岡山 敦子（社会医療法人真美会中野こども病院）
- P-3 保険薬局における錠剤粉碎調剤の実態調査
山本 秀紀（四国こどもとおとなの医療センター）
- P-4 1か月以上4歳未満のてんかん部分発作患者におけるレベチラセタム追加投与の有効性と安全性の検討
伊藤 幸（草加市立病院 薬剤部）
- P-5 ケトン食療法中のてんかん患者における調剤方法の情報共有に関する取り組み
押賀 佑子（国立成育医療研究センター 薬剤部）
- P-6 当院における小児病棟・NICU・GCUにおける病棟薬剤業務
門居 久嗣（近江八幡市立総合医療センター 薬剤部）
- P-7 PNAC 患児への ω 3系脂肪酸製剤（オメガベン）投与例
岡田 沙知（近江八幡市立総合医療センター 薬剤部）
- P-8 小児レセプトデータを用いた未就学児における抗インフルエンザ薬の処方状況調査
岡田 裕子（高崎健康福祉大学 薬学部）
- P-9 新生児の中心静脈栄養無菌調製・監査時における業務効率改善への取り組み
松田 璃沙（独立行政法人国立病院機構 京都医療センター）
- P-10 乳糖水和物中に含まれる牛乳アレルギータンパク質の測定系の構築
八島 秀明（群馬大学医学部附属病院 薬剤部）

9月27日(日)

9:20～ 9:30 ポスターセッション表彰式

9:30～11:00 シンポジウム 1

**セルフケアからアプローチする小児アレルギー疾患の薬物療法指導
～エデュケーターの役割～**

オーガナイザー：

滝沢 琢己（群馬大学大学院医学系研究科 小児科学講座）

八木 久子（群馬大学大学院医学系研究科 小児科学講座）

小児アレルギー疾患総論

八木 久子（群馬大学大学院医学系研究科 小児科学講座）

小児アレルギーエデュケーターの活動（看護師の視点から）

加賀田 真寿美（佐久総合病院 看護部）

薬剤師としてのPAEの取り組み

逸見 和範（プラーナクリニック）

小児アレルギーエデュケーターによる薬物療法指導～症例をとおして～

重田 大輔（佐久総合病院 小児科）

11:10～12:10 特別講演 2

座長： 吉田 仁志（群馬県済生会前橋病院 薬剤部）

小児の新型コロナウイルス感染症(Covid-19)について

清水 彰彦（群馬県立小児医療センター 総合内科）

12:25～13:25 共催教育セミナー2

共催：第一三共株式会社

座長： 荒木 拓也（群馬大学大学院医学系研究科）

思春期から青年期のてんかん-小児科・成人科診療連携の重要性-

高橋 章夫（渋川医療センター 脳神経外科）

オーガナイザー：

土屋 文人（一般社団法人 医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室）

石川 洋一（明治薬科大学 薬学教育研究センター 臨床薬学部門 小児医療薬品評価学）

Society5.0 による院内ワークフロー支援と次世代データ規格（HL7 FHIR）

鳥飼 幸太（群馬大学大学院医学系研究科 システム統合センター）

医療情報等を活用した小児臨床開発の推進に向けて

ー小児医療情報収集システムの整備と稼働ー

栗山 猛（国立研究開発法人国立成育医療研究センター 薬剤部）

小児薬物療法に必要な情報の成人との相違

石川 洋一（明治薬科大学 薬学教育研究センター 臨床薬学部門 小児医療薬品評価学）

小児薬物療法に対する情報システム支援のあるべき姿

土屋 文人（一般社団法人 医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室）